

Yell

～絆を深めて Keep Smile～

第89号 令和2年11月19日(木)

感染予防に努めながら、新しい学習スタイルも開発！！

東日本を中心に、このところ感染拡大が懸念されるところです。新しい生活スタイルにも慣れ、学校生活を送る日々。不自由を感じながらも、柔軟に対応することで、新たな発見をすることも出来るようになりました。今日は、子ども達の学習の様子を中心にお伝えします。

理科 水よう液の実験



6年生の理科では、修学旅行の翌日、水よう液の実験を行いました。もちろん、温泉水の性質を調べるためです。他にも家から持ってきた水よう液や友達の水よう液を混ぜると様々な色が見えてきて感動！さらに中和を体験して、感激！シールドを設置した新しい環境で、一人一人が落ち着いて実験することができました。お便りでは分かりにくいので、ホームページ（Topics）でご覧ください！



理科室にも、同じようにシールドを設置しています。学習班は通常の2倍。10班で実験します。密を避けることはもちろんですが、ここで思わぬ成果が！少人数で実験することで、より深い学びを追求できました。ご覧のように、実験を終わらせるとすぐに自分のノートに向かう子ども達もいます。透明なシールドですが、プライバシーの確保にも一役買って、集中力が高まりました。

5年生 家庭科 調理実習!?!はじめて包丁を握った子どもも!



本来なら、まだ調理実習をすることはできないのですが、ここで5年生の担任の先生方が考えたのは、「小麦粉作戦」でした。小麦粉を練って、食紅を足すことで見事食材に大変身!

そこで包丁を握って切る練習をしました。中には、とても上手に切る子どももいて、驚きでした。教室を出ようとしたら、最後に「はい!」と見せてくれた食材には笑いました。寿司職人かと思うような握りずしでしたので…。



5年生社会科…オンライン授業は、教室と工場を結びます。



社会科の学習は、自動車工業の学習に入りました。例年なら、社会科見学をするのですが、今年度は難しい状況が続いています。ならば…ということで工場の方とオンラインで結び、授業をすることに!教科書に載っているお姉さんが登場すると驚きを隠せない子ども達。

参加型の授業で工場の生産ラインや人々の工夫や努力について学びました。そして最後に、「頑張った皆さんにはミニカーのプレゼントがあります。」という言葉で大盛り上がりの子も達。新しい学習環境でも、楽しく参加することができました。

